

社会貢献する事業を展開

(公社)日本技術士会 中国本部長 福田 直三



新年あけましておめで
とございます。

皆様には平素より(公
社)日本技術士会中国本
部(以下中国本部)の事
業運営にご理解とご協力
を賜り、厚くお礼申しあ
げます。

さて、中国本部では昨
年主要の2行事を開催し
ました。一つは昨年7月

12日の創立60周年の記念

式典です。この記念誌は

「未来へのさらなる飛躍

と連携・交流による活動

の活性化」と題し、11

委員会・8合同部会・3

県支部(鳥取・岡山・山

口)および島根県技術士

会から、これまでとこれ

からの10年を紹介しまし

た。また、常田賢一大阪

大学名誉教授により「専

門知の深化…個別最適&

全体知への展開…全体最

適、防災・減災、国土強

靱化の展開のために」の

た。もう一つは、11月14日
及び15日、中部、近畿、
四国、九州の4本部の協
力による第29回西日本技
術士研究・業績発表年次
大会(広島)の開催です。
大会(広島)の開催です。
大会テーマは「科学・技
術と社会の橋渡し」…技
術士の活躍とこれからの
役割とし、記念講演は
元NHKプロデューサー
I・現近畿大学教授総合
社会学部の村松秀教授か
ら、同テーマで「コトづ
くり」です。科学・技術
が世の中に与えている影

響は大きい今こそ橋渡し
の役目が強く求められ、
人の心を動かし豊かにし
ていくコトづくりが大事
だとのメッセージでし
た。以上二つの行事に
は、多くのご来賓のご臨
席とご後援を賜りまし
た。

そのほか、建設部会お
よび応用理学部会の10周
年記念事業として講演会
を開催しました。

さて、中国本部の主要
事業は技術士の資質向
上・発展のための継続研
鑽(CPD)の機会提供
とともに、社会貢献とし
て、小中学生への理科教
室、大学・高専学生への
技術士サロン、地域防災
に関する地域支援、さら
には中小企業への支援
(広島県中小企業団体中
央会の会報(月刊誌)へ
2022年からの連載)
にも多様な専門技術士が
取り組んでいます。

26年の中国本部の主要
事業は第46回地域産学官
と技術士との合同セミナ
ーの開催です。中国本部
は統括本部やほかの地域
本部とも連携し、新技術
士CPD制度、コンジュ
ンシーおよび倫理綱領改
定(以上21年)、また、日
本技術士会DEI宣言
(25年)を踏まえ、多様な
専門技術士が活躍し、社
会貢献する事業展開に引
き続き取り組めます。

結びに、新しい年が皆
様にとりまして、幸多き
年となりますことを祈念
しまして年頭のご挨拶と
させていただきます。